



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月5日

上場取引所 東

上場会社名 エンシュウ株式会社

コード番号 6218 URL <http://www.enshu.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中安 茂夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 中村 泰之

TEL 053-447-2111

四半期報告書提出予定日 平成23年8月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	4,307	7.0	191	—	96	—	25	—
23年3月期第1四半期	4,025	△22.2	△14	—	△214	—	△229	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 38百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △223百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	0.41	—
23年3月期第1四半期	△3.63	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	28,579	3,961	13.9
23年3月期	28,152	3,923	13.9

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 3,961百万円 23年3月期 3,923百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,700	0.2	350	343.8	150	—	50	—	0.79
通期	27,800	11.6	920	12.4	550	49.1	370	21.0	5.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	63,534,546 株	23年3月期	63,534,546 株
24年3月期1Q	363,256 株	23年3月期	360,170 株
24年3月期1Q	63,173,081 株	23年3月期1Q	63,222,244 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しました。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	2
4. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、3月に発生いたしました東日本大震災の影響により停滞いたしました。その後、アジアを中心とする海外需要にも支えられ回復してまいりましたが、円高や電力供給問題もあり、先行きは不透明な状況となっております。

このような情勢の中で当社グループの当第1四半期連結累計期間の売上高は、輸送機器関連事業部門が減少したものの、工作機械関連事業部門が大幅に増加したことにより4,307百万円(前年同期比7.0%増)となりました。損益につきましては、工作機械関連事業部門の利益の増加により、営業利益は191百万円(前年同期は営業損失14百万円)、経常利益は96百万円(前年同期は経常損失214百万円)となりました。四半期純利益は災害による損失を特別損失として計上したことにより、25百万円(前年同期は四半期純損失229百万円)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

工作機械関連事業部門におきましては、設備投資需要の旺盛な中国等のアジア新興国において積極的な営業活動をしてまいりました結果、売上高は大幅に増加し、2,065百万円(前年同期比113.4%増)となり、セグメント利益(営業利益)は112百万円(前年同期は営業損失260百万円)となりました。

輸送機器関連事業部門におきましては、東日本大震災の影響による顧客企業の操業停止等もあり、売上高は2,221百万円(前年同期比26.9%減)、セグメント利益(営業利益)は72百万円(前年同期比68.9%減)となりました。

その他部門におきましては、不動産賃貸事業により売上高は19百万円(前年同期比0.0%)となり、セグメント利益(営業利益)は12百万円(前期比2.4%減)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ427百万円増加し28,579百万円となりました。この主な要因は現金及び預金が1,314百万円、売上債権が328百万円、固定資産が179百万円減少したものの、棚卸資産が2,386百万円増加したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ389百万円増加し24,617百万円となりました。この主な要因は借入金605百万円減少したものの、仕入債務が978百万円増加したことによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ38百万円増加し3,961百万円となりました。増加の主な要因は四半期純利益25百万円の計上によるものであります。この結果、自己資本比率は13.9%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年6月23日に公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

当社グループは、前連結会計年度においてシンジケートローンの財務制限条項等に抵触する事実が発生し、これにより期限の利益喪失に係る請求を受ける可能性がございましたが、当社グループとしては、当該状況を解消すべく経営効率の改善・改革を含む経営計画、資金計画を策定し、取引金融機関に対しシンジケートローン契約の当該事項につき適用免除について協議を行いました。その結果、全貸付人より期限の利益喪失請求を行わないことにつき同意を頂いた書面を受領しましたので、当該状況は解消しております。

なお、当第1四半期連結累計期間においても当該状況に変更はなく、事業継続において不確実性は認められないものと判断しております。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,957	2,643
受取手形及び売掛金	4,093	3,764
商品及び製品	1,271	1,310
仕掛品	3,671	5,949
原材料及び貯蔵品	705	775
その他	1,665	1,530
貸倒引当金	△18	△20
流動資産合計	15,346	15,953
固定資産		
有形固定資産		
土地	7,387	7,387
その他(純額)	4,946	4,772
有形固定資産合計	12,333	12,160
無形固定資産		
その他	58	55
無形固定資産合計	58	55
投資その他の資産		
その他	604	610
貸倒引当金	△190	△199
投資その他の資産合計	413	410
固定資産合計	12,805	12,626
資産合計	28,152	28,579
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,259	6,238
短期借入金	6,104	6,048
未払法人税等	43	25
賞与引当金	206	308
その他	1,107	1,072
流動負債合計	12,720	13,693
固定負債		
長期借入金	6,770	6,220
退職給付引当金	1,993	2,014
役員退職慰労引当金	99	55
資産除去債務	298	298
その他	2,345	2,334
固定負債合計	11,507	10,924
負債合計	24,228	24,617

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,640	4,640
資本剰余金	1,230	1,230
利益剰余金	△4,900	△4,875
自己株式	△55	△56
株主資本合計	914	939
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2	△1
土地再評価差額金	3,153	3,153
為替換算調整勘定	△146	△130
その他の包括利益累計額合計	3,009	3,022
純資産合計	3,923	3,961
負債純資産合計	28,152	28,579

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	4,025	4,307
売上原価	3,607	3,611
売上総利益	417	695
販売費及び一般管理費	431	504
営業利益又は営業損失(△)	△14	191
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	0	0
持分法による投資利益	0	—
その他	18	24
営業外収益合計	19	25
営業外費用		
支払利息	64	62
持分法による投資損失	—	3
為替差損	146	48
その他	9	6
営業外費用合計	220	121
経常利益又は経常損失(△)	△214	96
特別利益		
固定資産売却益	1	2
貸倒引当金戻入額	9	—
特別利益合計	10	2
特別損失		
固定資産廃棄損	—	2
災害による損失	—	70
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	27	—
特別損失合計	27	72
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△231	26
法人税、住民税及び事業税	0	8
法人税等調整額	△2	△8
法人税等合計	△2	0
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△229	25
少数株主利益	—	—
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△229	25

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△229	25
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△13	△3
為替換算調整勘定	19	16
その他の包括利益合計	6	12
四半期包括利益	△223	38
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△223	38

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
該当事項はありません。

(4) セグメント情報

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	工作機械 関連事業	輸送機器 関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	967	3,037	4,005	19	4,025	—	4,025
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1	—	1	—	1	△1	—
計	969	3,037	4,007	19	4,026	△1	4,025
セグメント利益又は損失(△)	△260	232	△27	13	△13	△0	△14

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業であります。
2 セグメント利益の調整額△0百万円は、セグメント間取引消去であります。
3 セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	工作機械 関連事業	輸送機器 関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,065	2,221	4,287	19	4,307	—	4,307
セグメント間の内部売上高 又は振替高	23	—	23	—	23	△23	—
計	2,089	2,221	4,311	19	4,330	△23	4,307
セグメント利益	112	72	184	12	197	△5	191

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業であります。
2 セグメント利益の調整額△5百万円は、セグメント間取引消去であります。
3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
該当事項はありません。